



余土地区まちづくり通信 Vol. 87

平成30年5月 1日発行

余土地区まちづくり協議会 ☎090-8979-4101

HPアドレス: yodom4010@gmail.com

〒790-0044 松山市余戸東4丁目4-34

◇余土まちづくり協議会平成30年度総会のお知らせ◇

余土地区まちづくり協議会では平成30年度総会を次の通り開催いたします。

また、総会終了後に、伊予市双海町在住の若松進一さんを講師に迎え講演会も開催いたします。この講演会はどなたでも参加できますのでお越しください。

日 時：平成30年5月29日（火） 18：30～20：30

場 所：余土公民館 大会議室（2F）

内 容：議案審議（18:30～）

第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度決算報告・会計監査報告

第3号議案 平成30年度事業計画（案）

第4号議案 平成30年度予算（案）

講演会（19:00～）

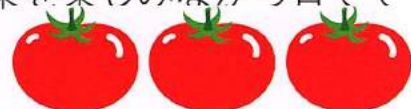
講師：「人間牧場」主宰 若松進一さん

「プランター菜園づくり講座」開催

余土地区まちづくり協議会環境整備委員会主催の「プランター菜園づくり講座」が松山市農協営農指導員の神野佐知子さんを講師にお迎えして、4月17日（火）19時より余土公民館大会議室で開催され参加者約50名の皆さんはメモを取るなど熱心に講座を受けていました。

プランター菜園は、空きスペースで手軽に、生育や天候に合わせて場所移動が出来る、多彩な植物の栽培が出来ることから家庭菜園として野菜を楽しみながら育ててみましょうというお話がありました。

具体的には、



- ①栽培する種類に合わせた大きさのプランターを選ぶ。
- ②容量が大きく、深さのあるプランターを選ぶ。
- ③水やりは土壌が乾燥前に行い、乾燥すると株の生育に影響が出る。
- ④水に浸かった状態が続くと被害が出るので、しっかりと排水を行う。
- ⑤夏野菜の水やりは、気温が低くなる夕方・土壌の乾燥前・やり過ぎに注意・マルチ（ビニールシート）を使う。
- ⑥作物の種には発芽時に光が必要なもの、嫌うものがあるので性質に応じ土をかける。

ホームページに詳しい資料を掲載していますので参考にしてください。

余土公民館の「まちづくり文庫」に下記の図書を購入しました。余土公民館図書室では、毎週月曜日と金曜日の10時から12時に開館し、図書の貸出（貸出期間：2週間）を行っていますのでご利用ください。

図書名 (著者名)	図書名 (著者名)	図書名 (著者名)
大獄 (葉室 麟)	みさと町立図書館分館 (高森美由紀)	ていねいなひとり暮らし(SHOKO)
さんねんないきもの事典 (今泉忠明)	続さんねんないきもの事典 (今泉忠明)	はじめての八十歳 (山藤章二)
おもかげ (浅田次郎)	架空の犬と嘘をつく猫 (寺地はるな)	雲上雲下 (朝井まかて)
おひとりさま VS ひとりの哲学(山折哲男他)	雪子さんの足音 (木村紅美)	くちなし (彩瀬まる)
文豪の女遍歴 (小谷野敦)	星につたえて (安東みさえ)	人生の困難を突破する力 (小野寺佑太)
春待ち雑貨店 (岡崎琢磨)	騙し絵の牙 (塩田武士)	おしりたんてい (トオル)
コーヒーが冷めないうちに (川口俊和)	ペネロペのしながっき (アン・グットマン)	もぐらバス (佐藤雅彦)

《「余土の句碑巡り③」》

「樗さけり古郷波郷の邑かすむ」

水原 秋桜子 (出合橋北)

副碑に「由来」として「馬酔木派俳句の主宰水原秋桜子先生が昭和27年5月御来松の砌、松山城から馬酔木派同人五十崎古郷及び石田波郷の生地を展望されて詠まれた俳句である。昭和戊辰六十三年五月建之」とある。

この句碑は、秋桜子にとって県下で唯一の碑である。

水原秋桜子は、本名は豊、別号を「喜雨亭」という。学生時代、高浜虚子の文学に刺激を受け、研鑽を重ね「ホトトギス」課題句の選者となるが、「主観写生」を提唱し虚子と対立、決別していった。

五十崎古郷は、伊予郡余土村（現松山市余戸中）に生まれた。本名は修。松山高校を結核で中退、療養のうちに昭和3年ごろから水原秋桜子に師事し、本格的に句作に没頭した。秋桜子が「ホトトギス」を離脱、「馬酔木」を発足させたとき、門弟石田波郷とともに「馬酔木」に移り、第一期の同人となり、「松山馬酔木会」を結成、翌9年、「渦潮」を創刊、地方俳壇の振興に努めた。石田波郷は、垣生村西垣生（現松山市西垣生町）に生まれた。古郷に師事、古郷を通じて秋桜子門下となり、昭和7年上京、「馬酔木」の編集にたずさわり秋桜子門の重要メンバーとなる。



(注)

余土の句碑巡り① 「行く秋や 手を引きあひし 松二木」 正岡子規 (H29.2月号掲載)

余土の句碑巡り② 「若鮎の 二手になりて 上りけり」 正岡子規 (H30.4月号掲載)

各地区・団体からの情報コーナー

「福祉文庫」を余土公民館図書室に設置（余土地区社会福祉協議会）

余土地区社会福祉協議会では、このたび余土公民館図書室に「福祉図書」として下記の図書を購入し、皆様に貸し出すこととなりましたのでお知らせします。

図書名	(著者名)	図書名	(著者名)	図書名	(著者名)
紅とひまわり娘	(本郷由美子)	ふたりせかいりょこう	(佐藤美香)	奇跡の夢ノート	(石黒由美子)
忘れられた巨人(カズオ・イシグロ)		マスカレート	(東野圭吾)	騎士団長殺し1部	(村上春樹)
騎士団長殺し2部	(村上春樹)	かしこい患者学	(角南典生)	Drすなみの脳のおはなし	(角南典生)
体がよみがえる長寿会	(藤田統一郎)	患者の妻	(宇佐美まこと)	人生100年習年の習慣	(NHK)
リーチ先生	(原田マハ)	崩れる脳を抱きしめて	(知念実希人)	騙し絵の芽	(塩田武士)
火定	(澤田瞳子)	ディレイエフェクト	(宮内悠介)	盤上向日葵	(柚月裕子)
屍人荘の殺人	(今村昌弘)	わが心のジュニファ	(浅田次郎)	星の子	(今村夏子)

「余土地区の団体紹介②」



「食生活改善推進協議会余土支部」

食生活改善推進協議会は、通称「食改」と言われていますが、発足は、すでに入会50年は過ぎている諸先輩によりますと、戦後の乏しい食生活を何とか改善し、そして栄養と体力増進の目標に向かうという今とは随分違い格式ある栄養学級に於いて保健所の方々、栄養士さん等でメニューを作り、各々の支部長と切磋琢磨し苦労しながら試行錯誤を繰り返しながら勉強を重ねていたようです。そして、栄養学級の資格を習得した支部長さんが講師となり各支部で地域の会員さん達に教えていたようです。当時、余土支部には70名近く会員さんがいて、家族の健康を多くの方が願い、2部に分かれて講義していたようです。

今はと言えば、時代の変化で食材も自由に手に入り美味しいものもたくさん食することになり、飽食の時代となりました。高血圧、糖尿病、動脈硬化、肥満など食による生活習慣病が取り沙汰されています。今こそ、食を考え体を動かし、そして塩分控えめの減塩食に心がけ、1日350gの野菜を食べ健康寿命を延ばそう余土地域から……また、公民館行事、余土学童、えひめ国体等のお料理に関しては積極的にお手伝いしながら手作りしております。

平成30年度年間計画

開催日	内 容	会場	対象
4月18日(水)	開講式(総会も兼ねる)	余土公民館	会員
5月16日(水)	森永乳業製品を使用した料理教室	余土公民館	会員
6月20日(水)	オリジナル料理を作ろう	余土公民館	会員
7月18日(水)	食生活から健康増進(生活リズムを整えよう)	余土公民館	会員
8月15日(水)	夏休み		
9月19日(水)	エコクッキング	余土公民館	会員
10月17日(水)	森永乳業製品を使用した料理教室	余土公民館	会員
11月21日(水)	お手軽カロリー塩分控えめの食事	余土公民館	会員
12月19日(水)	公民館主催(エコクッキング)	余土公民館	一般
1月16日(水)	森永乳業製品を使用した料理教室	余土公民館	会員
2月20日(水)	公民館主催(お手軽カロリー塩分控えめの食事)	余土公民館	一般
3月20日(水)	反省会	余土公民館	会員



余土公民館だより

余土公民館長補佐に 後 藤 広 幸 さんが就任

《就任あいさつ》

平成30年4月1日付で余土公民館館長補佐に就任することとなりました。戸井田公民館長を補佐し、公民館の行う各種事業の企画・実施その他必要な事務を行う所存です。

そのためには、余土地区の皆様方のご指導やご協力を賜りながら、公民館の運営を円滑に行えるよう努力しますので、よろしくお願いいたします。



☆第27回余土地区グラウンド・ゴルフ大会の開催案内☆

平成30年度余土地区グラウンド・ゴルフ大会が下記の通り開催されます。昨年度は余戸中地区が優勝し、準優勝は余戸東地区、第3位は市坪地区でした。各地区3チームに分かれてゲームを行いますので、参加希望の方は各分館にお申し出ください。

と き：平成30年 6月 3日（日） 8：30～12：00
ところ：さくら小学校グラウンド（余戸中）
（予備日：6月10日（日））

このグラウンド・ゴルフは、昭和57年に鳥取県東泊郡泊村が生涯スポーツ活動推進事業の一端として考えられたスポーツです。高度な技術も必要とせず、しかも全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わせられており、ルールもごく簡単なことから、初心者でもすぐに取り組みます。

専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用して、ゴルフのようにボールを打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を数えます。また、ホールインワンもあり、その場合、自分の各ホールの合計打数から3打をマイナスするという特典が設けられており、プレーヤーの励みと意欲を高める工夫がなされています。是非、一度経験してみませんか。

【平成30年度体育事業計画】



今年度の余土地区の体育事業の開催日が決まりました。それぞれの大会は各地区対抗の大会となっていますので、各地区一致協力のもと優勝を目指してご参加ください。

事業名	開催日	会場
余土地区グラウンド・ゴルフ大会	6月 3日（日）	さくら小学校 運動場
余土地区スマイルボウリング大会	7月15日（日）	余土公民館 体育室
余土地区青壮年ソフトボール大会	8月26日（日）	余土中学校 運動場
市民体育祭 2018	10月28日（日）	松山中央公園 運動広場
余土地区ペタンク大会	11月 4日（日）	余土小学校 運動場
余土地区レクバレーボール大会	1月20日（日）	余土公民館 体育室
余土地区ドッジビー大会	2月17日（日）	余土公民館 体育室